

養心の会金沢 十五周年記念例会のご案内

日時 5月26日(土)午後1時30分開演 (受付開始 午後1時)

会場 氷見九段浜温泉 「ひみのはな」 (氷見市姿400)

講師とテーマ

神渡良平先生 (伝記作家)

「天命について - - 天の導きと人間の使命」

栗本藤基先生 (医療法人藤樹会 滋賀里病院院長)

「終生の師 玉井袈裟男」

会費

講演会 4,000円

講演会・懇親会・宿泊込 16,000円

講師紹介



神渡良平先生 1948年鹿児島生まれ。九州大学医学部中退後、新聞記者、雑誌記者を経て独立。脳梗塞を契機として、取りこぼれの無い人生をとのことで、作家活動に入り、最初の著書「安岡正篤の世界」がベストセラーに。以後、「下座に生きる」、「アメージング・グレイス」「自分の花を咲かせよう」等々執筆活動に取り組むと共に、全国各地で講演活動も。現地を訪ね、綿密に取材をされて書かれた文章とお話には多くの人々に感動を与えている。私が初めて神渡先生にご縁をいただいたのが、平成8年6月の富山木鶏5周年記念講演会、あれから早や二十一年になります。当時の最新著書が「宇宙の響き 中村天風の世界」でした。その後、武蔵嵐山志帥塾のご案内をいただき、参加。今日に至るきっかけになっています。養心の会金沢の立ち上げから毎年春には、金沢、富山にお越しくださり、ご講演していただいています。それが15年目を迎えます。

神渡良平公式サイト <http://kamiwatari.jp/>



栗本藤基先生 1945年滋賀県生まれ。信州大学医学部卒業。現在は天津市の滋賀里病院院長として、日本の精神医療の改革に取り組まれている。在学中には玉井袈裟男先生と共に信越国境で人間育成の場として植林事業に取り組む。大学進学前には中村天風師に学ばれ、また卒業後の安曇野病院勤務時には、ジャーナリストの故岡村昭彦(「南ヴェトナム戦争従軍記」ちくま文庫)さんと共に精神科病棟の改革、開放に取り組まれてきました。また、吉本伊信先生の内観を受けられて、精神医療への応用、実践もされている。著書には、「『門前小僧だまれ!』といわれて」、「アレキサンダー大王に捧げる歌…栗本正剛遺稿集」、「詮方尽クレドモ…栗本藤四郎自伝」、「精神の破壊と復興…精神科病棟から日本の未来を」。

滋賀里病院 <http://www.shigasato.or.jp/>

参加申込について

参加申込書をはがき、FAXまたはメール等でお送りください。後日、詳細のご案内等をお送りさせていただきます。

会場の「ひみのはな」は人気の宿でもあり、当日はほぼ満室予定。懇親会、宿泊予定の方は早めの参加申し込み、どうぞご協力よろしくお願いいたします。

お問い合わせは、代表世話人の東井晃一までお願いいたします。

〒939-0341

富山県射水市三ヶ夢美野 2670-10 東井 晃一

Tel&Fax 0766-57-0850

ケータイ 080-6355-1954

pc メール byf01620@nifty.com

光風水土URL

<http://fudosh1990.life.coccan.jp> ブログ <http://koufuusuido.cocolog-nifty.com/blog/>

メールアドレス	◆講演会だけ	養心の会金沢十五周年記念参加申込書
連絡先	◆全参加	五月二十六日(土) 午後一時半開始
ご住所 〒	◆その他	参加項目に○印で囲む等、
お名前	宿泊なし等具体的に)	ハガキ、メール、FAXで
ご住所 〒		
連絡先		
メールアドレス		